

第1回 地方インフラを対象とした メンテナンス講座

オンライン開催

2020年11月16日(月)
13:00~16:00

参加無料

-インフラメンテナンス総合委員会設立背景-

土木学会では、筐子トンネル天井版落下事故に端を発した社会インフラの老朽化問題や、近年頻発している豪雨災害・地震災害に対するメンテナンスの重要性に鑑み、2020年度より、これまで個別に活動していたメンテナンス関連委員会を統合し、体系的かつ有機的に活動することを目的に、インフラメンテナンス総合委員会（以下、本委員会）を立ち上げることとなりました。委員長には時の会長があたり、今年度は家田仁会長が務めます。本委員会は、知の体系化小委員会、健康診断小委員会、新技術適用推進小委員会から構成され、さらに、これらの活動を広く社会に発信するため、アクティビティ部会を設けました。

-メンテナンス講座シリーズ開講-

この度、アクティビティ部会において、財政力や技術力が十分でない小規模の自治体で管理している地方インフラを対象に、全4回シリーズのメンテナンス講座をオンラインで開講することとなりました。第1回目はその導入編として、インフラメンテナンスの第一人者である東京都市大学学長三木千壽氏から特別講演をいただいたのち、自治体の首長、職員の立場でそれぞれ三重県鈴鹿市末松則子市長、熊本県玉名市役所木下義昭氏から話題提供を頂きます。さらに、当日までに受け付けた地方インフラのメンテナンスに関する様々な困りごとに対し、本委員会の有識者が回答するコーナーを設けます。地方インフラのメンテナンスは喫緊の課題ですので是非この機に本オンライン講座にご参加いただき、理解を深めていただければ幸いです。

-CPDについて-

本行事は土木学会認定 CPD プログラムです。（土木学会認定 CPD プログラム 2.7単位）
CPD受講証明を必要とされる方は参加登録を行ってください（2020年11月13日(金)17時締切）

-Program-

※敬称略

- 13:00 開会のご挨拶 土木学会会長：家田 仁
- 13:10 特別講演
●東京都市大学学長 三木 千壽
「橋の臨床成人病学入門」
—休憩10分—
- 14:05 特別ゲストスピーチ
●三重県鈴鹿市長 末松 則子
「鈴鹿市におけるインフラメンテナンスの課題と今後の対応」
●熊本県玉名市 木下 義昭
「自治体職員による手作りメンテナンスのススメ」
- 15:00 地方インフラのメンテナンスに関する困りごと相談コーナー
●コーディネータ アクティビティ部会長 日本大学教授：岩城 一郎
●コメンテータ 末松則子・木下義昭
インフラメンテナンス総合委員会幹事長：岩波 光保 他
- 15:50 閉会のご挨拶 土木学会専務理事：塚田 幸広



土木学会会長
家田 仁



東京都市大学学長
三木 千壽



三重県鈴鹿市長
末松 則子



熊本県玉名市
木下 義昭



日本大学教授
岩城 一郎



委員会幹事長
岩波 光保



土木学会専務理事
塚田 幸広

お問い合わせ



公益社団法人 土木学会
社会支援部門
インフラメンテナンス総合委員会
inframaintenance@ml-jsce.jp

インフラメンテナンス総合委員会
ホームページはこちら
インフラメンテ相談窓口開設予定!



第1回地方インフラを対象とした
メンテナンス講座
ご視聴はこちら

